

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年10月28日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【増設多核種除去設備用塩酸の漏えいについて】 増設多核種除去設備用の塩酸(濃度10%)をタンクローリーから塩酸貯槽へ移送する作業において漏えいを確認。(漏えい量:約100L) 原因は、タンクローリー出口と増設多核種除去設備側配管の接続部を連結するホースがホース締付け治具の締付不足により外れたためと推定。 速やかにタンクローリー側の弁および設備側の弁を閉止することにより漏えいは停止。 漏えいした塩酸については、吸着マットによる回収、ソーダ灰(炭酸の粉)による中和処置を行うとともに、漏えい箇所の土壌を回収済。 本事象による作業員の健康上の影響はない。 今後、再発防止対策を検討予定。</p>	G II	10月24日
2	<p>【建屋滞留水水位計(2-T1(A))指示不良について】 建屋滞留水水位計(2-T1(A))の指示が上昇し、建屋滞留水水位計(2-T1(B))との偏差大の警報発生を確認。調査の結果、建屋滞留水水位計(2-T1(A))の計器不良と判断し、建屋滞留水水位計(2-T1(B))にて水位を監視中。 原因は、検査用空気配管に詰まりが発生したものと推定。 今後、点検・修理予定。</p>	G III	10月20日
3	<p>【5号機ホットラボ空調機 給気ダクトの保温材の脱落について】 5号機ホットラボ空調機 給気ダクトの保温材が脱落している箇所(2m×2m)を確認。 空調機の運転に問題がないことを確認。 今後、点検・修理予定。</p>	G III	10月21日
4	<p>【多核種除去設備の処理水貯槽22(K2-B2)水位計の指示不良について】 多核種除去設備の処理水貯槽22(K2-B2)水位計の指示の監視不可を確認。 隣接する貯槽との連結弁を開にし水位を監視し、異常のないことを確認済。 今後、計器を交換予定。</p>	G III	10月23日
5	<p>【淡水化装置(RO3-4)の出口流量低下について】 淡水化装置(RO3-4)を起動したところ、出口流量が低いため、淡水化装置(RO3-4)が自動停止したことを確認。現場にて漏えい等の異常がないことを確認するとともに、予備機を起動し処理運転に問題のないことを確認。 今後、点検・修理予定。</p>	G III	10月24日

6	<p>【共用プールトリチウム回収装置(B)の「冷凍機異常」の警報発生について】 共用プールのトリチウム回収装置(B)について、「冷凍機異常」の警報発生を確認。 なお、トリチウム回収装置は二重化されており、現在、トリチウム回収装置(A)を運転中のため、サンプル水の回収に影響はない。 今後、点検・修理予定。 ※トリチウム回収装置とは、運用補助施設の建屋内の大気を凝縮し、サンプル水として回収する装置である。 その後、回収したサンプル水中のトリチウムの含有状況を別の設備にて分析するものである。</p>	GⅢ	10月24日
---	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----	--------